

ホームページによる意見募集の結果（7月16日以降）

基本方針	大施策	中施策	意見
1 より強 靱で安全 な、災害に 強い地域づ くり	1-1 市 民生活を支 える公共施 設の強靱化	(2) 上下 水道	片岩地区の上水道ですが、送水管の敷設はしないのでしょうか。曾木川の送水管断裂（管路落下）から半年以上経過しており既存管路の再使用は衛生的ではないと思われます。浄水場復旧と同時進行でないのが不安でなりません。通水計画案（工事線表など）がありましたら提示していただけるとありがたいです
			今回の地震では、水の確保がままならず、避難所では、あちこちの湧水を、探して右往左往しながらも、適切な対応ができないことを見受けました。地震でも枯れない湧水箇所がありますので、貯水、導水できるような整備計画をたて、復興計画に載せてください
		(3) 砂防、 河川、海岸	宝立鵜飼の津波の場所について、土地は今後どの様になるのかが心配しています例えば公園等、
		(7) 公園・ 緑地等レク リエーショ ン空間	七夕祭り開催できる広場を作って欲しい。
	1-2 災 害に強い地 域づくりの 推進	(4) 情報 収集・発信 の仕組みを 強化	被災された皆様や復旧復興作業に携わる皆さまの心労やご苦労を鑑みない、SNS 上の悪質な投稿に関しても何らかの対応をご検討いただければ幸いです。
1-3 危 機管理対応 の充実	(6) 防災 DXの推進	知り合い、縁者と連絡とろうにもとれない状況にあります。個人情報で片付けられていますが、こんなときこそ、きちんと対応できることが必要とおもいます。	
1-5 情 報通信基盤 の強靱化	(1) 無線 通信サービ スの充実	片岩の防災無線の復調不良を早期に修繕してほしい。基地局側としては子局制御は把握していると思いますが、子局の復調具合までは把握していないようで、とぎれとぎれで通報内容によっては何を言っているのかさっぱり分からないことがあります。Jアラート試験で無事終了などと判定されたなら未だ断水継続中の地区としては見放されているような感覚に陥ります。早期に片岩局の復調不具合の修繕をお願いします。	

基本方針	大施策	中施策	意見
2 暮らしとコミュニティの再建	2-1 暮らしと住まいの再建	(1) 仮設住宅の建設促進	<p>みなし仮設さえ入居出来ていません。仮設を申し込みしこんだら必ず入居できると発信していただきたい。</p> <p>発災直後より2次避難は推奨されていましたが、一度断った手前留まり続けている面が多分にあると思います。ここまで長くなることは行政も当人も想像していなかったと思います。一里野等への移動をお願いしては如何でしょうか。</p>
		(3) 10地区の復興プラン作成	市単位でスモールシティ（コンパクトシティ）をしたほうがいいと思う。飯田周辺に集まるなど、病院周辺に団地を作り、お年寄りが買い物、病院、運動しやすい場所作りなど。若者が帰って来るような取り組みも必要。
	2-2 祭りの再開支援、文化財の再建	(4) 地域コミュニティ施設復旧等再建支援	<p>神社・寺院などの建造物も大きな被害を受けております。私の実家の上戸町の永禅寺は半壊、弟の正院町の千光寺は全壊、今後の復興はどうしたものか、大変、悩んでおります。発災時、永禅寺は津波の場合の避難先であり、私たち家族は近所や門徒さんたちを連れて高台に避難し、上戸小学校の避難所が開設するまで寺院の備品を使いしのいでいました。千光寺は地域の防災リーダーとして正院小学校の避難所の開設に奮闘しました。</p> <p>珠洲市において寺院は、地域のコミュニティの中心として長年、存在してきました。全壊で公費解体し再建、半壊ならば公費解体か修繕補強をしていくにも、多額の費用がかかります。再び大きな地震が来た場合、耐震化された寺院があれば避難所開設までの仮避難所として、平常時は小さなイベント会場や家族葬として機能できると思います。また、珠洲の多くの寺院には、魅力的な昔話や言い伝えが語り継がれており、文化的にも残す価値があると思います。解体がスムーズに進めば進むほど黒瓦や柱などは廃棄されますので、せつかく建ち残っている半壊や一部損壊の神社仏閣が潰れないために、助力をお願いいたします。</p>
	(4) 地域コミュニティ施設復旧等再建支援	(県外居住者、祖母が飯田町出身) 大阪工業大学で建築学科を専攻する4回生です。卒業設計を控えた今、能登に対して何ができるのか、四年間の学びは能登の力になれるのか、自分の知識や力を少しでも復興の役に立てたいと考えています。敷地の分析や、親戚を通じての聞き取りなどを行っています。その中で復興の軸のように感じたものが祭	

基本方針	大施策	中施策	意見
			<p>りの存在です。3 度にわたる大地震は家や道、命までもが失われたが、その中で今もなお、残り続けようとしているのが祭りであると私は思いました。飯田町を愛する人がいる限り、能登に惹かれる人がいる限り、祭りは何度でも復活し、町を支える骨格になっていくと私は思います。</p> <p>祭りという文化、歴史に着目し、復興計画を考えています。具体的には祭りの運行ルートや神社を元に分析し、防災のインフラと密接に計画することを考えています。祭りのルートが避難ルートとなっていたり、避難場所が祭りによく使われる場所であったりなど、祭りが残り続け、祭りに参加することで防災の意識を風化させずに、後世にまで復興の教訓を伝えていけるような復興計画を目指して考えています。</p>
	2-4 学びの環境の再建	(全般)	<p>高齢者は医療・福祉・介護の助けを必要とする方が多いです。現在は震災直後で健康増進センターや支えあいセンターを中心に県内外からたくさんの支援者の方の協力があり、強力な支援体制を構築しています。</p> <p>震災後数年を経過すると現状と全く同じ支援が継続するとは考えにくく、珠洲市の 20 代から 60 代の住民の力で高齢者を支えていくことになると思われます。病院の勤務者は子育て世代のお母さんが多い職場です。職場の声を拾うと、子供の環境を考えて、珠洲で住みつけることに悩んでいる方が多いのが実際です。グラウンドが使用できないことや、習い事に通えない、通年で使用できるプールや屋内施設がない、学校の児童数が減って寂しい思いをしている、学校行事が今まで通り継続できるのかわからないなど不安が多くあります。ぜひ離職を悩む子育て世代のために、子供に対する復興の具体的な計画を早期に示していただきたいと思います。</p> <p>今まで通りの復旧を行うのか、現状の人口減少や財政的な面などから、新たな形に復興させるのか、見通しを教えてください。復興させるのであれば、教育に関する当事者である現役の子育て世代の親、子供、教職員の声、対象となる全員から拾い上げるようなアンケート調査や集まりなど計画いただければ幸いです。</p> <p>このまま医療や福祉・介護関係の離職が進めば、珠洲市の</p>

基本方針	大施策	中施策	意見
			<p>高齢者を支えることが難しくなるのではないかと危惧しております。</p> <p>また、飯田高校の生徒が減れば、珠洲市の奨学金貸与制度を利用した新規の看護師や薬剤師などの入職者も減少していくことが危惧されます。</p>
		(8) スポーツの推進、体育施設の早期復旧	これから区画整理され道路、公園等整備されると思うのですが、グランドゴルフ場を作って欲しい。仮設住宅で一部公園が使えなくなったので。
	2-5 医療・福祉・介護予防の再構築	(3) 地域医療の再建と医療と介護の連携強化	宝立には町医者がいなくなったので診療所を作り週何回かでも診療して欲しい。
3 生産性の向上を図るなりわいの再建	3-2 事業再建までの支援	(2) 仮設店舗等の設置による早期営業再開支援	和菓子店を営んでおりました多間栄開堂と言います。今、家が解体となりすぐにでもお店を再開したいのですが我が家の地盤がゆるく、地盤改良に多額のお金がかかりそうで途方にきてます。市の方で早急に仮店舗設置は無理でしょうか。
4 これまでの取り組みを活かした魅力ある地域の再生	4-1 移住・定住の促進	(1) U・Iターン相談窓口の機能強化	能登に住んでいたものとして山林、田畑を所有しており、2 地域居住の関係性が考えられれば、いいなあと思っています。
	4-5 SDGsの推進	(1) 地域循環共生圏の形成	外浦で 隆起した海岸と地震以後海面に顔出した岩礁を利用した風力発電施設の大規模計画、風力発電施設整備のために設ける進入路を利用した舟だまりなどで総合的の地域計画をお願いします。
	4-6 震災遺構の調査・発信	(1) 地盤隆起や断層等の地域資源化に向けた調査	外浦海岸では、隆起によって、陸地が大きく発生しています、分別した災害廃棄物を、埋め立てとして利用すれば、経済性も確保されるし、将来の災害遺構になるとおもいます。
		(2) 災害記録の後世への伝承	震災の跡を人々や後世に伝える取り組みをしてほしい。例えば、復興応援ツアーが珠州市に来た際には「すずなり食堂」だけでなく、津波が押し寄せた珠州市商工会議所の海

基本方針	大施策	中施策	意見
			側へも案内して北國新聞協会賞を受賞した社会部谷屋洗陽さんの写真を見て頂きながら自然災害の恐ろしさを伝えたらどうでしょうか？
復興計画の策定	—	—	復興計画でどんな意見が出ているのか、ラインなどで公表してください。各回、各会場のレジュメを公表してください。
地区別意見交換会	—	—	意見交換会に関しては、動画でも記録いただきたいです。
	—	—	今後も定期的に、意見交換会を実施してほしい。地区（春日野中ノ釜）ごとで、区長を中心に今後の復旧の、ビジョンを、残っている住民（特に、若者）の意見で検討することが大切。
	—	—	避難している人の多い金沢市などで意見交換会を、開催してください
その他	—	—	（市外居住者）能登全体にルービックキューブの知名度を上げていきルービックキューブで有名な能登半島になったとした時に他の人からユーモアがあると言われ自信がつくと思う。
	—	—	（県外居住者）避難所にいらっしゃる方、被災された方が人間らしい心を取り戻せるよう、生きる気力を失わないよう民間任せにしないでください。